

誰もが暮らし続けたいと 思えるまちづくりのための、 3つの「カエル」。



現在、田原本町は人口減少・少子高齢化が進んでいる現状です。

このシンポジウムは地場の産業である「農業」に焦点を当て、行政・企業・地域 住民で討論し、地域の魅力、定住・移住の促進、雇用の創出につなげてまちづくり の課題を解決するための方法を考え、田原本町に提言し、持続可能なまちづくり を実現することを目的に開催します。

- ◇田原本町の人口減少・少子高齢化をカエル!
- ◇田原本の町に移住地をカエル!
- ◇田原本町の農業をカエル!

この3つのカエルの実現に向けて、有識者6名のパネリストと共に熱く議論し、 解決策を導出しようと考えております。

農業を始めようとしている方、定年後等に移住を検討している方、必見です!

GUEST PANELIST



松井邦彦



青木健太郎



中村朋記



真井順也



石川美里



森本尚志

2022 SUNDAY 日曜日

14:00-16:30

田原本町公民館

〒636-0247 奈良県磯城郡田原本町阪手 233-1

参加 記念品

ご参加いただいた皆様に 奈良県産いちご『古都華』を 進呈させていただきます



YouTube LIVE シンポジウムの様子は YouTube



GUEST PANELIST ゲストパネリスト



松井邦彦

MATSUI KUNIHIKO

株式会社 松井農園

中央大学卒業後、大和銀行(現りそな銀行)に入行。 家業を継ぐため銀行を退職し、アメリカ・ワシン トン州立大学へ留学。育種学を学ぶ。

帰国後はメロンとスイカの品種改良に従事。2012 年に松井農園・代表取締役に就任。近年は、近大 と共同で新ブランドのメロン開発を手掛けるな ど、新規事業にも力を入れている。



青木健太郎

AOKI KENTARO

奈良のいちごやさん

立命館大学を卒業し、税理士事務所、飲食業を経 て脱サラ。農業経験および知識がゼロの非農家で あったため、奈良県農業大学校にて2年間農業の 基礎を学び、2015年新規就農。

現在は田原本町と広陵町で奈良県産ブランドイチゴ 『古都華』を育てている。奈良県認定農業者。



中村朋記 NAKAMURA TOMONORI

株式会社 兵庫ネクストファーム

「次世代施設園芸導入加速支援事業」の一環とし て設立された、兵庫県加西市にある大規模施設農業 ハウス。サラダボウル・JA 兵庫みらい・JA 兵庫 みらいアグリサポート・㈱ハルディンの4社が 出資し、設立以来、毎年生産量を増やし、安定し た生産を継続。明日の農業を担う人材育成や農業 が地域にとって価値ある産業となることを目指 し、活動している。



真井順也

SANAI JUNYA

奈良県立磯城野高等学校

奈良県立磯城野高等学校農場長・農業科長、そし て全国高等学校農場協会奈良県理事を現任。 農業高校生の奈良県内就農に関する研究等も行 い、実績から同校の進路指導を担当し、生徒の高 校卒業後の進路について、親身な対応で貢献され



石川美里 ISHIKAWA MISATO みらい畑 株式会社

幼少期にインドのニューデリーに居住。出生国で 生じる貧富の差にショックを感じ、自分の人生を 何かの役に立てたいと、UNICEF を目指す。 学生時代に東日本大震災が発生し、住んでいる場所

が違うだけで人の生死が分かれること、何もでき なかった自分に再び憤りを覚える。そんな時に ソーシャルビジネスを行うボーダレス・ジャパン に出会い。2017年にみらい畑株式会社を設立。



森本尚志 MORIMOTO TAKASHI 株式会社 P.GROUP

飲食・デザインを主とする株式会社 P.GROUP の 総料理長であり、同社の取締役副社長。「いちいち、 楽しむ」をモットーに、近年 P.FARM プロジェクト と銘打って田畑の事業化を目指す。

2021年に行われたクラウドファンディングによっ て「農業倶楽部・イチカラミナマデ」を立ち上げ、 食育を兼ねた消費者参加型の但楽部活動を構築 し、現在も「農を楽しむ」活動を展開している。

FACILITATOR ファシリテーター



ファシリテーター 岩倉昂史 株式会社ヒトノハ

IWAKURA TAKASHI

「人と人の間をつくる」をコンセプトに、コンサルティングから広告媒体の制作を行うデザイン会社。 観光、行政、商店、旅館や農業、水産業、加工食品など、幅広い分野のデザインを手掛けている。心が動き行動に 繋がるコミュニケーションを考えることを得意とする。

ENTRY FORM 参加お申し込み

※定員数を超えた場合は厳選なる抽選にてご参加を決定いたします。予めご了承くださいませ。

QR コードを読み取ってお申し込みいただくか、以下の参加お申し込み書にご記入いただいて FAX を送ってください。

□WEBでのお申し込み



※読み取りが困難な場合は URL の直接入力をお試しください。

→ https://onl.la/VNHUxQC

上記 QR コード読み取ってお申し込みフォームにご入力を お願いいたします。

□FAX でのお申し込み

氏名

電話番号

居住地(市町村)

農業従事者 □はい □いいえ

FAX 0744-28-4848 橿原青年会議所 事務局宛



JCI Junior Chamber International KASHIHARA 一般社団法人 橿原青年会議所

TEL 0744-28-4800 MAIL info@kashihara-jc.jp

【事務局】〒634-0063 奈良県橿原市久米町 652-2 橿原市商工経済会館 2 F

www.kashihara-jc.jp f 〇 JCI橿原

検索 🕟



持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後 継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェン ダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現させる ための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave on one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身 が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでおり、公益 社団法人日本青年会議所は、日本で最もSDGsに取り組む団体を目指します。



